

# あいさつ

藤岡市教育委員会

教育長 田中 政文

この子ども会議では、過去7年間にわたり、どんな理由があってもいじめは絶対に許されないということを確認してきました。そして、「いじめをしない・させない・ゆるさない」という合言葉を基に、児童会や生徒会の活動を主体とした、いじめ撲滅に向けた取り組みを発表したり、自分たちに何ができるかを話し合ったりしてきました。

しかし、実際には、まだいじめがあります。昨年度、群馬県の小中高で報告されたいじめの数は、1304件です。1000件を超えている報告を皆さんはどう思いますか。いじめは、なくなるものなのでしょうか。

このような現状を受け、各校の先生方は「いじめ撲滅」のために全力で指導に当たっていますが、先生方の指導だけでは解決できない面があります。多くの場合、いじめは先生のいないところで発生しているからです。ですから、児童生徒の皆さんには、いじめを自分たちのこととしてとらえ、いじめを生まないよりよい集団を作っていくことが求められているのです。

今年度は、高校生も子ども会議に参加してくれました。高校生の参加に伴い、今まで以上に深まりのある話し合いができました。班別協議・全体協議では各校で実施してきた「笑顔あふれる学校づくり」に向けた取組を踏まえ、19校全ての児童生徒が安心して生活できる安全な学校、いじめを絶対に許さない学校づくりのために、自分たちには何ができるのかを真剣に考えてもらいました。この会議で決まったことを、来年度は確実に行動に移してほしいと思います。そして、みなさんが中心となって「笑顔あふれる学校づくり」を進めてほしいと思います。藤岡市の全ての子どもたちが、「笑顔とやる気そして希望」でいっぱいになることを期待して巻頭のあいさつとします。

平成25年3月